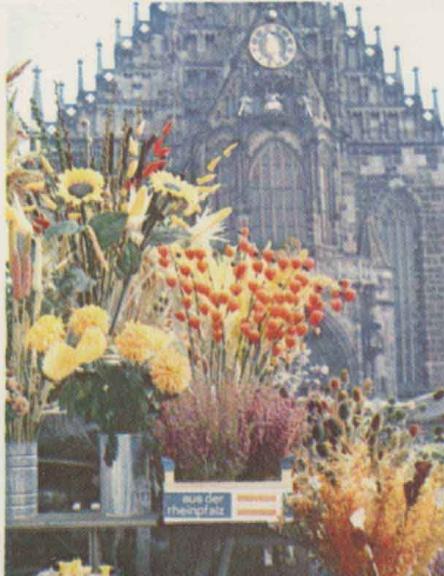




少年少女世界の名作文学／ドイツ編 2



■ N D C 909 昭和43年 502P 22・5cm 小学館版

——少年少女世界の名作文学／第28巻／ドイツ編2——

執筆者紹介

平井芳夫／明治43年、東京に生まれる。日本児童文芸家協会会員。主な著書に、狼犬カザン

上崎美恵子／昭和3年、福島県に生まれる。日本児童文芸家協会会員。主な著者に、小さな神さま、世界英雄物語

筒井誠雄／明治38年、愛知県に生まれる。日本文芸家協会会員。主な著書に、一休さん理事。

伊藤佐喜雄／明治43年、鳥取県に生まれる。日本文芸家協会会員。主な著書に、評伝森鷗外

神保光太郎／明治38年、山形県に生まれる。現代詩人会、日本文芸家協会会員。主な著書に、詩集鳥、雪崩

内野富男／大正9年、埼玉県に生まれる。日本児童文芸家協会会員。主な著書に、ヤマつ子六代め、長ぐつをはいたねこ

信田秀一／明治35年、青森県に生まれる。日本文学者協会会員。主な著書に、お菓子の船

宮脇紀雄／明治40年、岡山县に生まれる。日本児童文芸家協会会員。主な著書に、山かけの石

■ 昭和43年3月20日発行

■ 少年少女世界の名作文学／第28巻／ドイツ編2

■ 隊商／木晶／影をなくした男／たのしき放浪児

■ ハイネ詩／ファルーン鉱山／ゴッケル物語／愛の一家

■ 定価／四八〇円

■ 編者／(C)名作選定委員会

■ 発行者／相賀徹夫

■ 発行所／株式会社小学館 東京都千代田区神田一ツ橋二ノ一

■ 電話東京(263)二一一一

■ 振替／東京二〇〇番

■ 印刷・製本／大日本印刷株式会社

■ 本文用紙／本州製紙株式会社

■ 表紙クロス／東洋クロス株式会社

造本にはじゅうぶん注意しておりますが、万一落丁・乱丁などの不良品がありましたら、おとりかえいたします。

少年世界の名作文学—28
少女

ドイツ編—2

隊商・影をなくした男・たのしき放浪兒・ハイネ詩
ハウフ原作 シャミツゾー原作 アイヘンドルフ原作

水晶・ファルーン鉱山・ゴッケル物語・愛の一家
シュティフター原作 ホフマン原作 ブレンターノ原作 ザッバー原作

相良守峯編



小学館

はじめに……

相良守峯

日本の文学では、短編小説にいい作品が多いようですが、ドイツでは長編のものに傑作が多いと思われます。といつても、ドイツの短編にもすぐれた作品はたくさんあります。小説ばかりでなく、特にドイツは、メールヘン、すなわちおとぎ話、もしくは童話の豊富な国とされています。ただし、それは子どもの読み物とはかぎらず、おとな向きのメールヘンも多いのです。

この本におさめてある作品は、十九世紀の作家、ことにロマン派の人のが多いのですが、ロマン主義は特にドイツで栄えた文学傾向で、ゆたかに想像力をはたらかせ、夢に見るような理想の世界を描いた文学です。そしてこの派の作家たちは、メールヘンをもつて最高、最良の文学形式であると唱えています。われわれの実際生活では、いろいろと束縛をうけ、自由にふるまうことができませんが、夢の国や想像の世界では、自由自在に羽をのばすことができるからで、小さくちぢこまりがちなわれわれは、メールヘンの世界に遊んで、大きく心をひろげることもたいせつでしょう。この本は、そうした要求を満たしてくれるものです。

この本のなかの八つの作品は、いまから見れば、一時代まえのものですが、しかし文学というものは、けつして新しいものがよいとはかぎりません。年月がたつても、なお世のなかで読まれているものこそ、永遠に生命のある傑作というものでしよう。

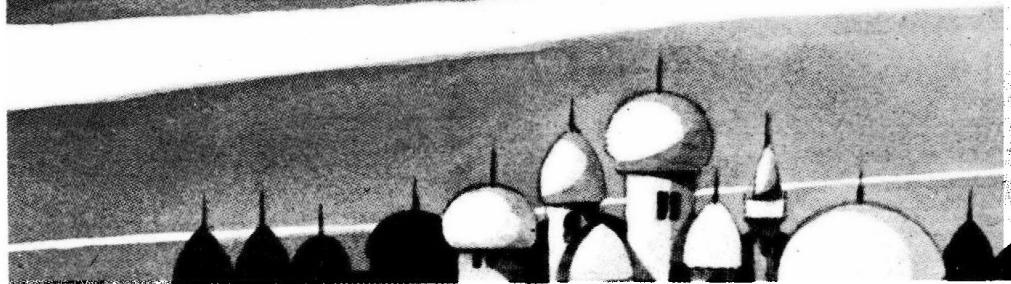


すい
水

しう
晶

あかね色に染まる山はだに、かすかにひびきわたる角笛の音。
うちふられる火のようないの赤い旗……。救助隊だ！ 幼いきよ
うだいは、おもわず抱きあい喜びました。

153ページをごらんください。



隊商
ちい
小さいムクの話

「あつ、空を飛んでいる。」ムクは、風のような速さで空を飛ぶ魔法のくつの力に驚きました。宝のありかを知るステッキも持っています。だが、ムクの行く手に待っていたのは……。



たのしき放浪兒

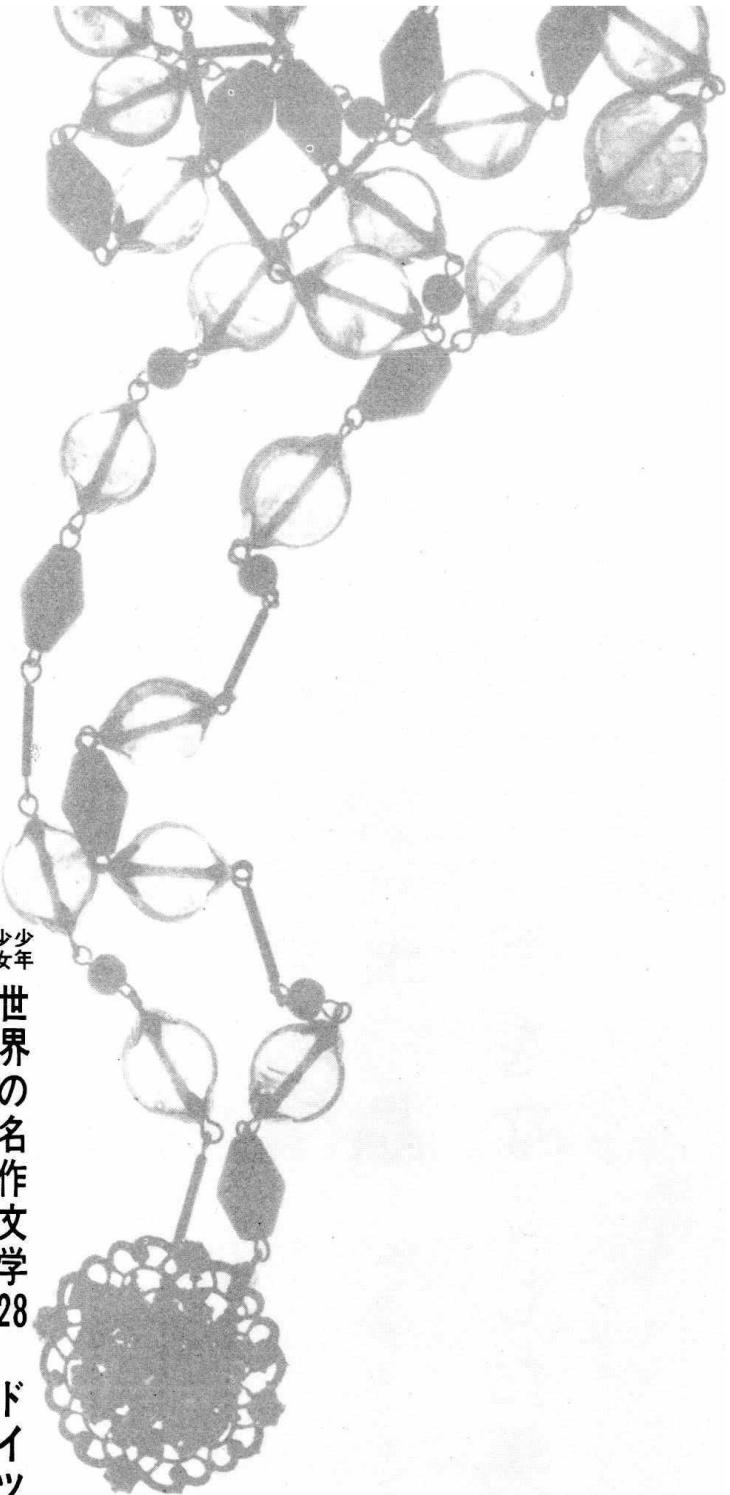
ギターのかなでる甘い調べに耳をかたむけながら、令嬢はイタリアに旅だつていった人を思つてゐた。静かな夕暮れのひととき、あわい夕日が、金色の光をふたりになげかけていた。



ゴッケル物語

「ゴッケル伯爵一家の到着！」おんどりのアレクトリオは
勇ましく空にむかって叫びました。森の小鳥もいっせいにさ
えずりはじめました。すばらしい森のお城の入城式です。

283ページをごらんください。



もくじ

少年
少女

世界の名作文学 28

ドイツ編 2

はじめに

2

隊

商

ハウフ作
19

こうのとりになつた王さまの話
25

ゆうれい船の話
25

切りとられた手の話
37

ファトメを救いだした話
46

小さいムクの話
82

水晶
ショウ

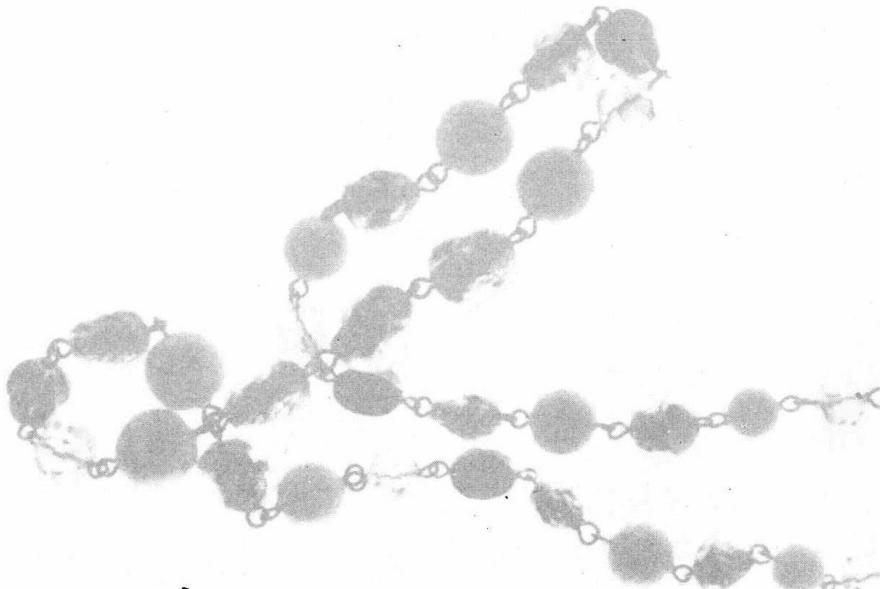
シユティフター作
99

影をなくした男

シャミツソーア
161

(一) トーマス屋敷
163

(三) ふしぎなポケット
165



たのしき放浪兒

アイヘンドルフ作

- | | |
|-----------------|-----|
| (三) 影を売る | 170 |
| (四) せいたくなホテルの寝台 | 174 |
| (五) 欲のないベンデル | 178 |
| (六) タキシードを着た男 | 182 |
| (七) はなやかな舞踏会 | 186 |
| (八) 美しい花嫁 | 190 |
| (九) 旅から旅へ | 194 |
| (十) ペーター慈善病院 | 198 |
| (一) バイオリンの旅 | 203 |
| (二) 美しい令嬢 | 207 |
| (三) オレンジの花咲く国 | 205 |
| (四) せむしの小男 | 213 |
| | 210 |

(二) おごそかな入城式

ブレンターノ作

281

279

ゴッケル物語

ホフマン作

239

フアルーン鉱山

ハイネ詩

234

- (五) ふしきな山のやかた
(六) ローマへの道
(七) とんだ人ちがい
(八) プラーグの大学生
(九) ドナウ川の郵便船
(十) めでたい結末

230

227

224

222

218

215

(二) ねずみの王子と王女	284
(三) 袋の中のおんどり	288
(四) ものいうおんどり	291
(五) ゴツケル家の約束	294
(六) お金持ちに早がわり	298
(七) ほんとうのおかあさんだわ	301
(八) 黒マントのおじいさん	304
(九) ねずみの恩返し	310
第一章 ペフリング一家	315
(一) 七人の子ども	317
(二) 新学期はじまる	322
(三) たいせつなお客様	328
(四) 悲しい電報	339

愛の一家

ザツバー作